

教職員の働き方改革フォーラムを開催

～学校事務から新たな教育の風を～

■ 趣 旨

教職員の働き方改革を実現するためには、事務職員がその専門性を生かし、より広い視点に立って学校運営に参画し、副校長・教頭とともに、校長を補佐する役割を積極的に果たしていくことが期待されています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により法制化された共同学校事務室の設置に向け、先進事例等を学び、新しい時代の教育に向けた学校づくりに事務職員としてどう関わっていくか、学校事務のこれからを考えるフォーラムを開催します。

■ 主 催 京都府教育委員会

■ 後 援 京都府市町村教育委員会連合会

■ 日 時 令和元年7月31日(水) 午後1時20分～4時50分

■ 会 場 京都府立京都学・歴彩館 大ホール
(京都市左京区下鴨半木町1-29)

■ 参加者 府内の公立小・中・義務教育学校(京都市立学校を除く。)の管理職及び事務職員
府内の市町(組合)教育委員会の関係職員

■ プログラム

1 基調講演

大野 裕己 教授

(滋賀大学大学院教育学研究科 高度教職実践専攻(教職大学院))

2 実践発表

・南丹市教育委員会 教育参事 榊 貢 氏
南丹市立園部中学校 主 任 小寺 正功 氏

3 先進事例発表

・三重県松阪市立久保中学校 総括主幹 西井 直子 氏

【問い合わせ先】

教職員企画課	安達理事(教職員企画課長事務取扱)	(075)414-5789
	志摩副課長(給与制度担当)	(075)414-5813